

シルバー さんむ

第28号
令和4年1月

HPのURL



公益社団法人
山武市シルバー人材センター
〒289-1523山武市松尾町五反田3012
☎0479-86-6616 Fax0479-80-8280
HP <http://webc.sjc.ne.jp/sambu/>
E-mail sammu@sjc.ne.jp



シルバー会員による市役所の受付業務就業の様子がマスコミの取材を受け11月にテレビ放送されました。

目次

- 1P 表紙
 - 2P 新年のご挨拶
 - 3P シルバーフェア
 - 4P ボランティア活動
ジョブスタッフ講習会
 - 5P 陣内先生の対処法レッスン会
すみれの輪 (ポッチャ)
 - 6P 会員広場
 - 7P 入会者紹介、事務局よりお知らせ
全シ協金子会長来訪、文芸
 - 8P シルバーでできるこんな仕事
テレビ取材を受けました
- 編集後記

新年あけましておめでとうございます

会長 藤田 進久



みずのえとら（壬寅）年の始まりです。これは、厳しい冬を乗り越えて芽吹きが始まる年とのこととございます。皆様方におかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

一昨年から始まった「コロナ禍」も早2年を経過しました。この間、皆様同様センターにおいても大変な時期ではありましたが、おかげさまで会員数・事業実績とも前年同期を若干上回る数字となっております。これもひとえに、皆様が健康管理に気を配り、お元気に就業していただいた結果であると、改めて敬意を表すものがございます。会員の皆様が、しっかりと感染対策を行ったうえで、外に出て就業されており、これはフレイル対策としても大変効果的なことと思っております。併せて、シルバーを信頼しご利用していただいた発注者様にも厚く御礼申し上げます。

さて、昨年4月から新規事業として、市の広報紙の全戸配布を実施しています。この業務は、市の大切な情報を市民の皆様にお伝えする広報『さんむ』を、毎月初めに全世帯へお届けするという大変重要な業務であります。会員お一人お一人の誠実な就業ぶりにより、少しずつ軌道に乗ってきたようでございます。ありがとうございます。また、広報紙配布業務のほかにも、市の受付業務や休日窓口業務も開始し、新たな就業場所で会員の皆様にご活躍いただいております。このように、新規就業の確保に向けて、役職員一丸となり引き続き取り組んでまいります。

ところで、お仕事は気持ち良く行いたいものですね。ご自身のケガだけでなく、何かを壊したりしないよう「安全第一」を常に心がけ、注意して就業していただきますようお願いいたします。家を出てから帰るまで周囲に気を配り、今年も心地よい1年となりますように…。

皆様と共に笑顔で歩んでまいりましょう。本年もどうぞよろしく願いいたします。



明けましておめでとうございます

山武市長 松下 浩明



山武市シルバー人材センター会員の皆様、並びに関係者の皆様におかれましては、健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中は市行政の運営に、ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、急速に人口減少や少子高齢化が進んでいる中、高齢者の方々が住み慣れた地域で生き生きと暮らし続けていくためには、生涯現役で社会参加できる場が一層求められている時代となってきております。そのような「生涯現役世代」において、シルバー人材センターの果たされる役割は今後益々重要になると考えております。

世界的に流行した新型コロナウイルス感染症の対策によって、日常の生活スタイルが大きく変化し、住民からのニーズも多様化しております。これらに対応するため

も、長年培ってこられた豊富な経験と知識をお持ちの会員の皆様のお力が不可欠となっております。

昨年4月からは、シルバー人材センター会員の皆様により、市広報紙「広報さんむ」を市内全戸配布していただいております。会員の皆様方には、市の業務の一躍を担っていただいておりますことを感謝申し上げます。

今後も変化する社会情勢に即応され、地域のお世話やお仕事を通して積極的に社会参加をいただき、山武市に元気を与えていただきたいと願っております。

結びに、山武市シルバー人材センターの益々のご発展と、皆様方のご多幸とご健勝をお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



シルバーフェア(会員作品展示会・スマホ相談・安全コーナー)

広報委員 高橋 昭一

今年度のシルバーフェアは、成東中央会館ロビー及び会議室にて、10月20日～10月23日にかけて開催されました。

昨年は、新型コロナウイルスに明け、大変な年でありましたが、10月に入り新型コロナウイルス第5波の猛威が下火にはなっておりましたが、まだまだ油断できない状態で有りました。このような状況の中、受付でしっかりと殺菌や体温測定などの対策を実施するなどして今年度も無事に開催出来た事は、関係者の皆様のご努力の賜物と感謝しております。

期間中、10月22日だけは雨天となりましたが、それを除けば期間を通じておおむね晴れの天気に恵まれ、来場者は4日間で239名にのぼり、盛況の内に終了することが出来ました。



展示内容

○入り口受付の後方ロビー(力作コーナー)に、日頃の皆様の力作を展示しました。

作品は、写真の部、絵画の部、書道、園芸(盆栽、菊盆栽)、ジグソーパズル、木像物の総数38点に加えて動画も展示され来場者の目をくぎ付けにする程の力作で来場者の皆様は、大変興味深くご覧頂いておりました。

○力作コーナーの後方の会議室は、手芸品コーナー、広報委員のスマホ相談コーナー及び安全委員会主催の安全コーナーを設けました。

・手芸品の展示は、女性会員を中心とした手芸品62点を展示し、女性の方の入場が引きも切らず、皆様、時間を掛け興味深くご覧になっておりました。又、その一角に害獣よけが簡単にできる「害獣よけペットボトル」の仕掛けを展示しており、効果、作成方法を説明者に詳しく聞く場面も多々あり興味深いものが有りました。

・安全委員会主催の展示では、草刈作業時の飛び石防御の具体的作成物を展示、具体的に利用している様子を、写真にて掲載しました。来場関係者から、飛び石防御効果、運用上の配置の有り方及び作成費用等、色々な質問が有り、具体的な利用に関する議論も展開され、一方的な展示の枠を抜け出した有意義なものになりました。

・スマホ相談コーナーは、広報委員会の初の試みとして委員長と私が相談役となり、スマホをどの様にご利用しているのかとの利用の現状を聞き取りながらスマホの便利な使い方を膝突き合わせのマンツーマンで説明しました。4日間で、21名の方が相談に来られ、これからスマホを購入したいので、購入代金、通信費料金の相談が3名、その他の殆どの方はスマホは所有していても、電話、メールが主で、その他の利用方法がちょっとおぼつかない?という人が大半でした。今後、スマホ活用が増大する中、上手な活用法を会員に普及させコミュニケーションの拡大に繋がればとの感想を持ちました。

次年度は、新型コロナウイルスに邪魔されない環境で実施することを切に願いながら、☆きらきら☆シルバーフェアを無事に終了致しました。



ボランティア活動

今年度のボランティア活動は、6月に山武地区、10月に松尾・蓮沼・成東地区で行いました。どの地区もラジオ体操をして体をほぐしてから作業を開始！

6月15日山武地区は、山武福祉作業所と山武福祉センター、旧睦岡学童クラブに分かれて作業を始め、広報紙封入作業場としてお借りする学童クラブの室内の窓ふきや床・廊下の掃除をしてとてもきれいになりました。(参加者42人)



10月7日松尾地区は、事務所がある松尾IT保健福祉センターとしては初の作業で、草取りや落ち葉掃き、枝切りをして正面がさっぱりしました。また、草刈部隊は草刈講習会を兼ねて松尾駅海側線路脇の草を刈り、今後も安全就業に努めるよう、作業の再確認を行いました。(参加者22人)



10月12日蓮沼地区は、蓮沼交流センターの草取りや草刈を行いました。(参加者10人)



10月18日成東地区は、白幡体育館とパトロール詰め所周りの草刈と草取りを行いました。(参加者21人)

このボランティア活動は、市民の方にシルバーを知って頂く普及宣伝活動も兼ねていますが、自分たちの地域をきれいにするのが目的です。皆さんの、地域社会への貢献の気持ちで多くの参加者をお待ちしています。

また、お仲間と外での作業は、リフレッシュできてストレス解消、健康維持にもつながります。



山武地区



成東地区



蓮沼地区



松尾地区

千葉県シルバー人材センター連合会主催 高齢者活躍人材確保育成事業「ショップスタッフ接客講習」開催

11月12日(金)松尾ふれあい館にて、千シ連主催「ショップスタッフ接客講習」を行いました。今回の参加者は、発注者以外の方と応対する仕事に従事する会員を対象に、10名の方が接客の基本について、話し方教育センターの久保康子先生を講師にお招きし

1日研修を受けました。

研修内容は、

- 講話としては接客者としての心得、接客の基本スキル(聞き方・話し方)、チーム対応の知識を学び、
- 演習としては意見交換、接客場面の体験、接客表現の検討をグループ内で実践しました。接客とは、応接処遇の省略で、すぐれた接客4つの条件は、
 - ①正しいこと(相手に合わせて正しい伝え方)
 - ②早いこと(物理的なことではない、待たされ感を感じさせない)
 - ③丁寧 ④親切(困っているかなと思えるか)です。

参加者は今後の仕事に役立てて行きたいと感想を述べていました。



参加者の方には、「会員ひろば(6ページの左欄)」の取材にも協力していただきました。

陣内(じんのうち)先生による対処法レッスン会が開催されました！



↑これだけ体操↓

日時：10月23日（土）午前10時～12時

場所：成東中央公民館 3階講堂 参加者：26人

講師：陣内 裕成先生（日本医科大学衛生学公衆衛生学講師）

- 内容：○先生から見た草刈就業の状況について（実際の作業現場を視察）
 ○作業をすることによって起きる、猫背・前かがみ姿とその対処法について2つの“これだけ体操”をみんなで実践
 ○「ワークショップ」5つのグループに別れて、作業の進め方等について話し合い、その結果を、それぞれに報告
 ○作業前・作業中（休憩時等）に、“これだけ体操”を取り入れる！



※今後、安全委員会から、皆さんにお知らせしていきますので、ぜひ取り入れて、ご自身の身体のメンテナンスにご活用ください。

女性部会主催「すみれの輪第1回」いきいきイチゴ体操＆ポッチャ体験を開催

11月19日(金)松尾ふれあい館にて、女性部会主催の「すみれの輪第1回」いきいきイチゴ体操＆ポッチャ体験を開催しました。(参加者24名)

始めに、昨年度から女性部会で推進しているいきいきイチゴ体操で準備運動をしました。体が大分ほぐれたところで、お待ちかねのポッチャです。パラリンピックでは大いに盛り上がった競技で誰でも誰とでも一緒にでき、戦略を立てるために頭でイメージしながら脳も体も使います。

ほとんどの方が初心者なので市のスポーツ振興課職員とスポーツ推進員3名にルールと実技を説明してもらい、ひとチーム3～4人で総当たり戦の5ゲームマッチ！

ジャックボールをどこに置くか作戦を練って、金メダルを取った選手になりきってラインの前に立つが、狙った場所には程遠くボールが転がってしまったり、気弱になって手前で止まったり…。今度こそはと投げたボールが白のジャックボールにピタッと止まったら大歓声でガッツポーズ。とても楽しい。接戦では審判に採点を説明してもらった場面も。優勝したチームには豪華(?)賞品もありました。

参加者からは楽しかったので定期的やりたいと、ほとんどの方から感想がありました。大変好評でしたので、皆さんと協力しながら企画したいと思います。

まずは参加してみませんか？一緒に楽しい時間を過ごしましょう。



優勝チーム

会員ひろば

今号から「会員の声」を掲載していきます。

会員の皆様に以下の項目の取材によりご協力をお願いいたします。

- ①シルバーでどのような仕事をしていますか。
- ②入会して良かったこと(以前の生活と比べ変わったことなど)



○吉川 努(松尾)

- ①市役所の日直業務・広報紙配布
- ②シルバーの方が多く仕事をしていて、横のつながりもあり有意義です。

○長谷川 隆幸(山武)

- ①さんむ医療センター駐車場での入車整理・書道教室
- ②健康のために入会して良かったと思います。

○林 和則(蓮沼)

- ①広報紙配布・製品の配送
- ②体調が良くなった。お小遣いが少し増えた。

○山口 進(山武)

- ①スーパーのカート回収・公共施設夜間管理
- ②社会との接点が多くなった。

○千葉 精太郎(山武)

- ①スーパーのカート回収
- ②日常生活にメリハリが付くようになった。お世話になった(なっている)社会に恩返しのもりでいる。

○伊藤 輝一(松尾)

- ①スーパーのカート回収・広報紙配布
- ②人との交流が増えた。

○高柳 和代(山武)

- ①市役所の受付・日直業務、広報紙配布、育児支援
- ②生活にリズムが生まれ、年齢を忘れるときもあり、これからの人生の道に明るいスポットライトに照らされ、頑張っていける気がします。

○豊留 章二(山武)

- ①さんむ医療センターの処方箋受付
- ②幅広い人と出会えて、コミュニケーションが図れた。

○佐々木美智代(成東)

- ①さんむ医療センターの処方箋受付・広報紙配布
- ②健康に気をつかうようになった(歩く・よく寝る)。



○野崎 正男(山武)

- ①公共施設夜間管理
- ②社会に少しでも参加できたこと



○伊藤 美佐子(山武)

- ①農作業・草取り
- ②お友達がいっぱいできた(山武市になって自分の地区以外の方とも)



○松林 とし子(松尾)

- ①草取り・シャトルバス停留所清掃
- ②旅行に連れて行ってもらい楽しい。ボランティアは毎年参加しています。



○秋葉 寛(蓮沼)

- ①蓮沼地区の草刈・枝切り
- ②次の仕事で指名されるとやりがいを感じる



○高宮 清(蓮沼)

- ①不法投棄パトロール・広報紙配布・安全委員
- ②友人知人が毎年できること。特にバス旅行は皆さんから元気をもらえる。色々な能力や技術を持った人との出会いが楽しみ。



○行方 健(成東)

- ①不法投棄パトロール・広報紙配布・公共施設夜間管理
- ②70歳になって仕事ができ、おこづかいにもなり良かった。パトロールで市内がきれいになればと思って仕事をしています。

入会者紹介

よろしくお願ひします！

- (令和三年七月) 鈴木 弘子 (成東)
- 太田 公平 (山武)
- 葉山 明 (山武)
- 井上 英年 (山武)
- (令和三年八月) 鈴木 弘子 (成東)
- 醍醐 典子 (成東)
- 古谷 幸一 (松尾)
- 土屋 あさ子 (蓮沼)
- (令和三年九月) 狩佐須 幸男 (成東)
- 小池 昭平 (成東)
- 石橋 等 (成東)
- 倉科 文人 (山武)
- 丸山 三幸 (山武)
- 小平 栄美子 (山武)
- (令和三年十一月) 高屋敷 勲 (成東)
- 佐藤 徹 (成東)
- 今関 三枝子 (成東)
- 三島 和夫 (山武)
- 佐藤 正弘 (山武)
- 石井 博之 (山武)
- 下野 克範 (山武)
- 平山 直子 (山武)
- 椎名 正一 (山武)
- (令和三年十二月) 河野 成男 (成東)
- 片貝 幸雄 (山武)
- 八重樫 豊 (山武)
- 梅原 すゑ子 (山武)
- 木村 尚美 (山武)
- 山来 忠夫 (山武)
- 加藤岡 玉枝 (松尾)



事務局よりお知らせ

配分金に消費税が入っていることをご存じでしたか！

令和5年10月1日から、インボイス制度(正式には適格請求書等保存方式)が導入され、消費税の取り扱いが変わります。

会員の皆さんにお支払いしている配分金は、請負契約に基づいて働いた対価として支払われるお金で、所得税法上では雑所得として扱われます。そして、その配分金には、内税として消費税が入っています。

例えば、配分金1万円を受け取ったとすると、909円の消費税が含まれていることとなりますが、シルバー会員は、配分金の総額が年1千万円以下の事業主ですので、この消費税の納税義務は免除(免税事業者)されています。

ところが、インボイス制度が導入されると、会員が課税事業者(適格請求書発行事業者)として消費税分を納入するか、センターが配分金に含まれる消費税相当額を納税するかの、二者択一の必要が生じます。

現在、センターの会員が得ている配分金は少額であり、生きがい就労の対価と言うべき水準にあります。会員のわずかな収入に対して、事業者であることをもって一律に消費税を課すということは、地域社会に貢献しようとしている高齢者のやる気、生きがいをそぐこととなります。

では、新たに発生する消費税分を、公益法人であるセンターが負担することとなると、その財源は無いのが実情です。ちなみに、昨年度の配分金の総額は約1億6千万円ですので、消費税額は1千4百万円程度になります。このことから、センターとしては、厚生労働省をはじめ関係省庁、さらには自民党シルバー議員連盟に対して、インボイス制度の特例措置の要望を行っています。

予断を許さない状況にあります。今後の動向については、随時会員の皆さんにお知らせしてまいります。

全国シルバー人材センター事業協会 金子順一会長来訪



11月5日(金)全国シルバー人材センター事業協会の金子会長が訪問されました。会長は就任早々から拠点センターをまわっているようで、新型コロナウイルスの影響で1年半休止し、11月から再開されそのトップバッターが山武市となりました。女性が活発に活動しているようで話を聞きたいと、金子会長より声かけを頂きました。

始めに津久井局長からセンターの事業活動を紹介し、布留川理事や女性部会、すみれサークル、職群班班長で活動している女性会員さんと意見交換会を行いました。一人一人の話にどんどん質問され、緊張していた皆さんでしたが



笑顔でシルバーでの仕事や活動、思いを伝えましたところ会長より、山武市はまだ若いセンターではあるが全国1300センターの中でも優等生であると嬉しいお言葉を頂きました。また、長続きしているのは楽しくすること。まずは参加をすること、女性会員をもっと増やして、これなら自分でやりたい!と思う仕事をシルバーで作ってもらえるよう意見を言っていると激励されました。



俳句

わぁ寒い美瑛の丘に春の雪 関口 宙海

宝川小雪と供に露天風呂

冬晴れや飛行機キラリ外の国へ

草むらの露の玉吸う梅雨の花 戸村 茂昭

草むらの此処に今年も曼珠沙華

露を吸うリコリスの花涼し気に

孫連れて水路で小鮒釣り三昧

ニラの花今宵は孫と花火でも

シルバーでできる仕事の紹介

シルバーでは、こんな仕事もできます

- 腕時計・掛け時計の修理
 - 家事スキルを活かして、お掃除などの家庭内の補助的な家事
 - 介護経験を活かして、高齢者の身の回りの世話や話し相手
 - 事務経験を活かして、パソコンの入力や電話受付・書類整理
ご家庭で使っているパソコンの操作説明、スマホの操作説明
 - 育児経験を活かして、赤ちゃんのお世話やママの家事をサポート
 - チラシやパンフレットの配布 ○庭木の剪定 ○草刈 ○草取り
 - ふすまや障子、網戸の張替え ○簡単な大工仕事 ○筆耕
- 上記は一例ですので、お気軽にお問い合わせください。



テレビ取材を受けました！



事務局長 津久井 知世

皆さん、11月6日（土）千葉テレビで放映された山武市役所受付業務の様子はご覧になりましたか？

これは、千葉県シルバー人材センター連合会から「女性会員活躍」についての取材を依頼され、この4月より開始した市役所受付業務の女性会員4人のうちの1人の高柳和代さんに出演してもらいました。（表紙参照）



昨年のケーブルテレビ取材時もそうでしたが、女性の皆さんは、いきいきと就業の様子をまるでCMタレントのようにお話していただいだけ、とても頼もしい存在です（男性の皆さん、負けてられませんよ！）。私も乗じて出演しましたが、CM女王は高柳さんに奪われてしまいました…。

文章よりも写真、写真よりも動画が情報は伝わりやすいです。まだまだ、わがセンターはデジタル化推進とはいきませんが、皆さんにわかりやすく伝える手法として取り入れていきたいと考えています。

11月は、広報「さんむ」の表紙と特集記事・新聞折込チラシ・テレビ放映と様々な機関で宣伝活動を行うことができました。これからも、皆さんの活動の様子を市民の皆さんにお知らせできるよう取り組んでいきたいと思っていますので、ご協力を願います。

広報「さんむ」11月号にシルバーの特集記事掲載

広報紙全戸配布の特集記事が掲載されました。取材にご協力いただいた皆さんありがとうございました。市民の方から配布のお礼メールが届きました。

編集後記

広報委員 関口憲一

新年明けましておめでとうございます。昨年は新型コロナの為、沢山の予定が延期になったり中止になったりしましたが、シルバー人材センターの広報活動のイベントのひとつである作品展は、予定通り10月20日から10月23日まで成東中央公民館で開催されました。絵画や、木の彫刻、手芸品、写真等々、人材センターで仕事をしている方々の隠れた才能に毎回驚いています。広報委員会の活動としてはメインに広報紙の作成が有り、広報紙の発行に伴い編集会議では広報委員長をはじめ各広報委員から多岐にわたりさまざまな意見を出し合いまとめ上げ、この広報紙を完成させております。又、サブメインとしては作品展会の開催があります。展示会場の準備をしたり、皆様の展示品をきれいに並べ、受付をし、会場の撤収作業をしたり、事務局の方々と一緒に無事終わることができました。ありがとうございました。

展示品は今回の広報紙に掲載していますので是非ご覧下さい。この場をお借りしてお願いしたいのは、シルバー人材センターに登録している500人を超えている会員の中で、約3分の1以下の来場に留まっています。今年の作品展にはもっと沢山の方の来場をお願い致します。

ところで、最近ではシルバーの広報にもカタカナ語が多く使用されています。縦書きですと不都合も出てきましたので今28号の広報から横書きにしましたので宜しくお願い致します。

最後になりますが新型コロナウイルスの終息はまだ遠いと思いますし、オミクロン株という今まで以上に感染力の強い株も出てきているので益々用心をしなければなりません。2回のワクチン接種をしてもブレークスルー感染をする人がいるようなので感染予防を確実にし、健康に注意して普段の生活に戻していきましょう。

（表紙の年賀の揮毫は、藤田賢一会員の作品です）